

コビリナート a,c-ジアミド合成酵素

Cat. No. EXWM-5804

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この酵素は、アデノシルコバラミンの嫌気性（初期コバルト \square 入）生合成 \square 路に關与する最初のグルタミンアミドトランスフェラーゼであり、コビリネートからコビリネート a,c-ジアミドの ATP 依存的合成を、L-グルタミンまたはアンモニアを窒素源として触媒します。この酵素は、まず c-カルボキシレートのアミド化を触媒し、その後中間体が溶液中に放出され、a-カルボキシレートのアミド化のために同じ触媒部位に結合すると提案されています。アンモニアの K_m は L-グルタミンのそれよりもかなり高いです。

別名 コビリニック酸 a,c-ジアミド合成酵素; CbiA

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.5.11

反応 $2 \text{ ATP} + \text{コビリナート} + 2 \text{ L-グルタミン} + 2 \text{ H}_2\text{O} = 2 \text{ ADP} + 2 \text{ リン酸} + \text{コビリナート a,c-ジアミド} + 2 \text{ L-グルタミン酸 (全体反)}$; (1a) $\text{ATP} + \text{コビリナート} + \text{L-グルタミン} + \text{H}_2\text{O} = \text{ADP} + \text{リン酸} + \text{コビリナート c-モナミド} + \text{L-グルタミン酸}$; (1b) $\text{ATP} + \text{コビリナート c-モナミド} + \text{L-グルタミン} + \text{H}_2\text{O} = \text{ADP} + \text{リン酸} + \text{コビリナート a,c-ジアミド} + \text{L-グルタミン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5 \square 9週間です。ご要望に \square じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C ~ -80 °C で保管してください。